

ロボアドバイザーでお任せ資産運用 THEO [テオ]

# ロボアドバイザーの運用方針・運用実績等に係る 情報開示の向上への取組み開始について

2017.08.01

独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、お客さまに対する情報開示の更なる向上の一環として、ロボアドバイザーの運用方針・運用実績に係る情報開示の取組みを、8月初旬より開始いたします。

## 取組みの背景

個人の長期的な資産運用を実現するための金融サービスであり、優れたUI/UXを備えたウェブサービスであるロボアドバイザー。現在日本では、大手金融機関からスタートアップまで、約17社がサービスを展開しており、今後も社会的なニーズを背景に、様々な特徴を有するロボアドバイザーサービスが増えることが予想されています。

いくつかの質問に回答することで一人ひとりにあった資産運用プランを提示するアドバイス型から、さらに金融商品の買い付けや運用、メンテナンスまで行う一任運用型まで、幅広いサービスを各社が提供しており、より多くの選択肢がお客さまに提供できるようになっており、既に資産運用に踏み出せていなかった資産形成層を始めとして、多くの方が各社のサービスを利用しています。

リンダ・グラットン氏が著書「LIFE SHIFT ライフ・シフト—100年時代の人生戦略」で提唱しているとおり、今まで以上に寿命が伸び、長い人生を歩んでいく中でよりお金と長期で付き合っていくこと、そして長い人生を支えるだけの資産運用が、今後ますます必要になってくると考えられており、ロボアドバイザーが果たせる役割はより大きくなっていきます。

## 情報開示の更なる向上に関する共同宣言

私たちロボアドバイザーを提供する各社は、ロボアドバイザーが個人の資産運用における真のパートナーとなるために、お客様にとって重要な情報をわかりやすく届けてゆくことが大切だと考えます。情報開示の水準を向上させることは、金融事業者に求められる顧客本位の業務運営を実現していくためにも欠かせないものと認識します。

ロボアドバイザーを提供する各社のサービスは、資産運用のコンセプトや具体的な手法、お客様が実質的に負担するコスト、運用実績など、それぞれの特徴があり、多様性に富んでいます。そのため、お客さまのニーズに応じて最適なものを選んでいただくことができるものと考えます。一方で、各社の違いは単純比較が難しく、お客様がサービスを選択される際に、どの会社のサービスを利用すべきか判断しづらい現状があります。この状態を改善し、お客様に各社サービスについて理解を深めていただき、ご自身にあったサービスを選んでいただけるよう、情報開示について共同の取組みを進めていくことになりました。

まず第1弾の取組みとして、2017年8月より、下記の「最低限の開示基準（\*）」を満たす形で運用実績等をWebサイトで開示いたします。（開示日時は各社によって異なります。）

\* 2017年8月現在の最低限の開示基準

- 円建ての月次リターンを月末基準で開示。
- アドバイザリーフィー、信託報酬、取引コストなど、お客様が実質的に負担するコストを控除した運用パフォーマンスを開示。
- 複数の資産運用プラン（ポートフォリオ）を提供している場合は、各社でのリスクレベル最低・中央・最大の3つを少なくとも開示。また推定リスクも合わせて明記。

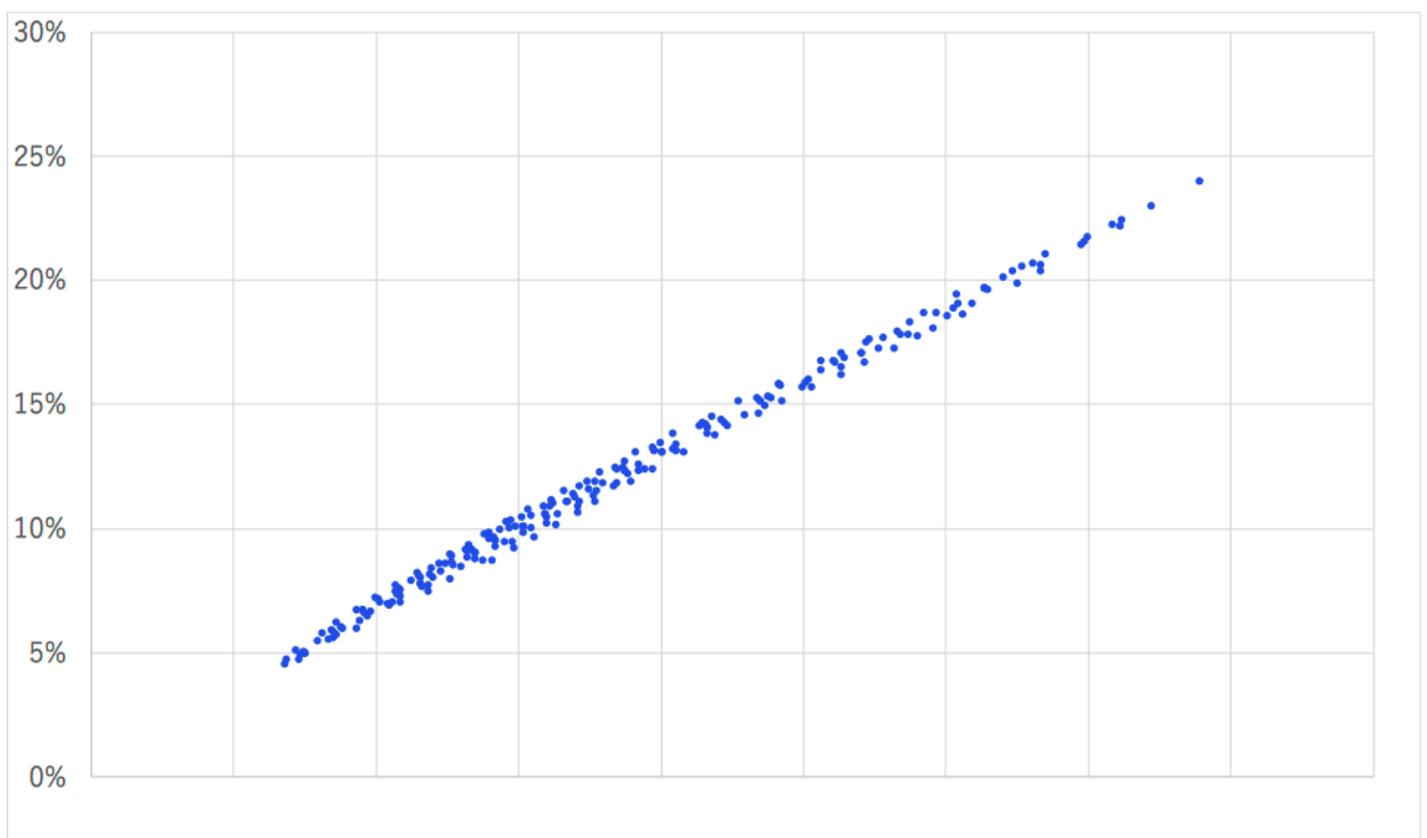
本取り組みへの参画を表明し、上記にかかる情報開示の対応が可能な企業は、2017年8月1日現在で以下の通りです。ロボアドバイザーを提供する各社は、今後も継続的に意見交換等を行い、お客様に対する情報開示の更なる向上に取り組んでまいります。

<本取り組み参加企業（2017年8月1日現在・50音順）>

- ウェルスナビ株式会社
- 株式会社お金のデザイン
- 財産ネット株式会社
- 松井証券株式会社
- マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社
- 株式会社みずほ銀行
- 楽天証券株式会社

## お金のデザインの情報開示詳細に関して

- 7月度の情報公開日：8月初旬の予定 ※今後は毎月第4営業日公開を予定しております
- 掲載場所：お金のデザインホームページ（<https://www.money-design.com/>）内、NEWS（<https://www.money-design.com/news>）ページにて、毎月公開いたします  
※公表する情報のイメージ  
併せて228通りのポートフォリオごとに実績をご覧いただけるCSVファイルがダウンロード頂けます。



## THEOについて

THEO は、日本初の独自開発のロボアドバイザーによる個人向け資産一任運用サービスです。5つの質問に答えるだけで、ロボアドバイザーが、世界の約6,000種類のETF（上場投資信託）の中から、最適な組み合わせを提案し、運用します。10万円から、スマホだけで手続きが完了し、運用報酬も1%（年率）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代・30代を中心に利用が広がっています。

## THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい、そんな想いからTHEOと名付けられました。

## 株式会社お金のデザインについて

株式会社お金のデザインは、日本初の独自開発のロボアドバイザーによる個人向け資産一任運用サービス THEO[テオ] を提供しています。「人とお金の新しい関係を創る」ことをミッションに掲げ、THEOを始めとして、「ETFラップ」「MYDC（子会社の株式会社MYDCが提供するiDeCoのサービス）」、そしてB2B向けの金融ソリューションなどを展開しています。

## 株式会社お金のデザイン会社概要

名称	株式会社お金のデザイン（MONEY DESIGN Co.,Ltd） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2796号
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業および投資助言・代理業 / 第一種金融商品取引業
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
URL	<a href="https://www.money-design.com/">https://www.money-design.com/</a>
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	349,991,362円 / 5,067,091,435円（2017年7月14日現在）

## 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先

「お金のデザイン」広報事務局（株式会社 ユース・プランニング・センター）

担当：高橋、久保田 TEL：03-3406-3411 FAX：03-3499-0958

## (株)お金のデザインに関するお問い合わせ先

株式会社お金のデザイン 担当：藤本

TEL：050-1749-7977 FAX：03-3560-5222 Email：press@money-design.com

登録番号：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2796号